

Ⅲ 諸資格の取得

1 教育職員免許状

本学で教育職員免許状を取得するには、修了に必要な単位を修得するほか、教育職員免許関係法令（「教育職員免許法」、「同法施行規則」、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」）が定めるそれぞれの免許状取得に必要な科目の単位を併せて修得する必要があります。

なお、一種免許状を取得していない者（取得要件を満たしていない者）が新たに教員免許状取得を希望する場合は、学部開設科目を履修し、一種免許状の取得要件を満たす必要があります。この場合、学部入学年度及び卒業後の経歴によって、必要単位及び取得要件が異なります。また、大学院生は、学部開設科目を履修できませんので、別途、科目等履修生の入学手続が必要となります。

については、単位修得方法や履修手続等の詳細について、入学後、直ちに学務課教務担当にお問い合わせください。

I. 専攻別取得可能な免許状の種類及び教科

（専修免許状）

既に一種免許状を取得している者（一種免許状の取得要件を満たしている者を含む）が、大学院博士前期課程で取得できる免許状です。

	専攻、コース	免許状の種類及び教科		
		中学校専修	高等学校専修	その他の免許状の種類
人間文化創成科学研究科博士前期課程	比較社会文化学専攻			
	国語コース	国語	国語	
	中国語コース	中国語	中国語	
	英語コース	英語	英語	
	社会コース	社会	公民 地理歴史	
	保健体育コース	保健体育	保健体育	
	音楽コース	音楽	音楽	
	家庭コース	家庭	家庭	
	人間発達科学専攻	教育職員免許法第4条第5項第1号に掲げる全ての教科（外国語は英語、中国語に限る）	教育職員免許法第4条第5項第2号に掲げる全ての教科（外国語は英語、中国語に限る）	幼稚園専修 小学校専修
	ジェンダー社会科学専攻			
	社会コース	社会	地理歴史 公民	
	家庭コース	家庭	家庭	
	ライフサイエンス専攻			
	家庭コース	家庭	家庭	
	理科コース	理科	理科	
	理学専攻			
	理科コース	理科	理科	
	数学コース	数学	数学	
	情報コース		情報	
	生活工学共同専攻	家庭	家庭	

II. 大学院学生が学士課程で開設された教職科目を履修する際の注意事項

現行教員免許法では、「学士課程において一種免許状を取得した者が、大学院博士前期課程において教職または教科に関する知識をさらに深化させることにより専修免許状を取得する」ことを想定した免許構造となっています。

この法令上の原則に基づき、大学院学生の科目等履修生資格による学士課程で開設される教職課程の履修にあたっては、以下を指導の原則とします。

1. 大学院での学修の目的は研究にあります。本学で大学院に在籍しながら、教員免許状取得のために学士課程で開設されている教職科目を履修することが認められているのは、大学院学生のキャリア支援に資するための特別な措置であることに留意してください。
2. 研究を本旨とする大学院段階の学修を妨げないために、大学院学生が学士課程で開設される教職科目を履修するケースとして主に想定されているのは、①学士課程段階で単位を取得し残した教職科目を補充する場合と、②すでに何らかの校種の教員免許状を有する大学院学生が、別の校種や教科の教員免許状の取得を希望する場合です。
3. 大学院段階から新規に教員免許状の取得を希望する大学院学生については、学士課程段階の教職科目の履修が大学院での研究活動を圧迫することがないように、教職課程専門部会と教育実習専門部会が履修状況を把握して指導を行うことがあります。指導教員と話し合い、大学院での研究を妨げることがないように、あらかじめしっかりと履修計画を立ててください。
4. 大学院段階での学士課程の教職科目の履修に際しては、学士課程に在籍する教職科目履修者と同様の科目履修順序ならびに履修手続きに従ってまいります。

教職課程専門部会

III. 免許状取得に必要な単位

区分	基礎資格	最低修得単位数			介護等体験	
		教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目		
中学校 教論	専修	修士の学位を有すること。	20単位	31単位	32単位	*
	一種	学士の学位を有すること。	20単位	31単位	8単位	必要
高等学校 校教論	専修	修士の学位を有すること。	20単位	23単位	40単位	
	一種	学士の学位を有すること。	20単位	23単位	16単位	
小学校 教論	専修	修士の学位を有すること。	8単位	41単位	34単位	*
	一種	学士の学位を有すること。	8単位	41単位	10単位	必要
幼稚園 教論	専修	修士の学位を有すること。	6単位	35単位	34単位	
	一種	学士の学位を有すること。	6単位	35単位	10単位	

注) ① 介護等体験の「*」は、既に小学校又は中学校の免許状を取得している者（取得要件を満たしている者を含む。）は不要です。

② 「修士の学位を有すること」には、大学の専攻科又は文部科学大臣の指定するこれに相当する課程に一年以上在学し、30単位以上修得した場合を含むものとします。

③ この表に規定する最低単位数の他に日本国憲法2単位、体育2単位、外国語コミュニケーション2単位及び情報機器の操作2単位を修得することを必要とします。

④ 単位互換制度により、他大学大学院の授業科目を履修して修得した単位は、本学において専修免許状を取得する場合の単位に使用することはできません。

IV. 教員免許状の授与

教員免許状は、取得要件を満たした者が居住する都道府県の教育委員会に申請することで、授与されます。

但し、本学の所在する東京都では免許状を申請する学生が特段に多いので、所属する大学で申請希望者をまとめて教育委員会に申請する大学一括申請を行っています。教育免許状の取得を希望する学生は単位の取得漏れがないようによく確認し、手続をしてください。

なお、教員免許状は再発行されないので、授与された免許状は厳重に保管してください。

i. 大学一括申請

まず2年次の7月頃に一括申請の申込手続を行います。この時に、本籍地が所在する役所の住民課等で発行する身分証明書（学生証や運転免許証とは異なります。）が必要になりますので、準備をしてください。

次に、12月頃に、免許状申請手続を行います。この時に、宣誓書に署名・押印するために印鑑（シャチハタ等の簡易印は不可）及び申請手数料（¥3,300～¥9,900程度）が必要です。

以上2回の手続を漏れなく行くと、学位記授与式当日に教員免許状をお渡しします。

なお、手続方法や申請手数料等は、東京都教育委員会の規則変更等で改正になることがあります。その場合、掲示等で連絡しますので、ご注意ください。

ii. 個人申請

2年次に一括申請手続を取らなかった者は、修了後に個人で教育委員会に申請することになります。修了時に必要単位を漏れなく修得していれば、修了後いつでも申請できます。ただし、申請から授与までは1ヵ月以上かかることが多く、特に年度末は申請が集中するため4月からの採用に支障が生じることがあります。特に教員採用が決定している場合等は、在学中に一括申請で免許状を取得してください。

なお、個人申請の場合は、主に居住する都道府県の教育委員会に申請することになりますが、都道府県ごとに手続が異なります。各自で担当部局に確認してください。

V. 専修免許状取得のための認定授業科目及び単位

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	国語
--------	-----------------	------	----

比較社会文化学専攻 国語コース

科目区分		本学認定授業科目及び単位				
免許教科	教科に関する科目					
国 語 (計 24 単 位 以 上)	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	日本語史特論	2	特別研究	8 ※	
		日本語史演習	2			
		日本語資料論特論	2			
		日本語資料論演習	2			
		現代日本語学特論	2			
		現代日本語学演習	2			
		日本語表現論特論	2			
		日本語表現論演習	2			
		国文学 (国文学史を含む。)	日本語文化特論	2	日本近世文学演習	2
			日本上代文学特論	2	日本近世出版文化特論	2
	日本上代文学演習		2	日本近世出版文化演習	2	
	日本上代文学表現史論		2	日本近代文学特論	2	
	日本上代文学表現史論演習		2	日本近代文学演習	2	
	日本中古文学特論		2	日本近代メディア研究特論	2	
	日本中古文学演習		2	日本近代メディア研究演習	2	
	日本中古文学表現史論		2	日本現代文学特論	2	
	日本中古文学表現史論演習		2	日本現代文学演習	2	
	日本中世文学特論		2	日本近現代詩歌論特論	2	
	日本中世文学演習		2	日本近現代文学構造分析論演習	2	
	日本中世文学表現史論		2	特別研究	8 ※	
	日本中世文学表現史論演習		2			
	日本近世文学特論		2			
	漢文学					
	(中) 書道 (書写を中心とする。)					

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	中国語
--------	-----------------	------	-----

比較社会文化学専攻 中国語コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	免許教科	教科に関する科目	
中国語 (計24単位以上)	中国語学	中国古典語学特論 2 中国古典語学演習 2 中国言語文化特論 2 中国言語表現論演習 2 現代中国語学演習 2 東アジア比較言語文化論(近現代) 2 東アジア比較言語文化論演習(近現代) 2 中国語教育実践方法論(基礎) 2 中国語教育実践方法論(応用) 2 特別研究 8 ※	
	中国文学	現代中国語圏文学特論 2 近代中国語圏文学特論 2 現代中国語圏文学演習 2 近代中国語圏文学演習 2 東アジア比較言語文化論(古典) 2 東アジア比較言語文化論演習(古典) 2 中国古典文学思想論 2 中国古典文献学 2 アジア民俗文化論 2 アジア言語芸術論 2 特別研究 8 ※	
	中国語コミュニケーション		
	異文化理解		

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	英語
--------	-----------------	------	----

比較社会文化学専攻 英語コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	免許教科	教科に関する科目	
英語 (計24単位以上)	英語学	英語学特論 (文法論) 2 英語学演習 (形態論) 2 英語学特論 (統語論) 2 英語学演習 (統語論) 2 英語学特論 (語用論) 2 英語学演習 (語用論) 2 英語学特論 (意味論) 2 英語学演習 (意味論) 2 英語学特論 (第一言語習得) 2 英語学演習 (第一言語習得) 2 英語教育方法論研究 2 英語教育方法論演習 2 特別研究 8 ※	
	英文学	英文学特論 (批評研究) 2 英文学特論 (表象研究) 2 英文学演習 (作家研究) 2 英文学演習 (作品研究) 2 米文学特論 (批評研究) 2 米文学演習 (作家研究) 2 米文学特論 (表象研究) 2 米文学演習 (作品研究) 2 英語圏テキスト文化論 2 英語圏テキスト文化論演習 2 英語圏文学・文化特論 2 英語圏文学・文化演習 2 特別研究 8 ※	
	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション特論 2 英語コミュニケーション演習 2 第二言語習得論研究 2 第二言語習得論演習 2 特別研究 8 ※	
	異文化理解	英語圏言語文化特論 2 英語圏言語文化演習 2 英文学特論 (ジャンル研究) 2 英文学演習 (歴史表象研究) 2 英語圏文学表象論 2 英語圏文学表象論演習 2 英語圏批評理論研究 2 英語圏批評理論演習 2 対照言語分析特論 2 対照言語分析演習 2 特別研究 8 ※	

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

諸資格の取得

III

免許状の種類	中学校教諭専修免許状	免許教科	社会
--------	------------	------	----

比較社会文化学専攻 社会コース

科目区分		本学認定授業科目及び単位			
免許教科	教科に関する科目				
社 会 （ 計 24 単 位 以 上 ）	日本史及び外国史	アジア政治文化特論	2	西洋中世史演習	2
		アジア政治文化演習	2	西洋中世史料演習	2
		アジア社会文化特論	2	西洋近世史特論	2
		アジア社会文化演習	2	西洋近世史料特論	2
		比較アジア社会文化特論	2	西洋近世史演習	2
		比較アジア社会文化演習	2	西洋近世史料演習	2
		比較アジア政治文化論	2	西洋美術史理論特論（近代）	2
		比較アジア政治文化演習	2	西洋美術史理論特論（現代）	2
		日本社会史特論	2	西洋美術史特論（近代）	2
		日本社会史料特論	2	西洋美術史特論（現代）	2
		日本社会史演習	2	西洋美術史理論演習（近代）	2
		日本社会史料演習	2	西洋美術史理論演習（現代）	2
		歴史資料論特論	2	西洋美術史演習（近代）	2
		歴史資料論演習	2	西洋美術史演習（現代）	2
		史料管理論特論	2	東洋美術史特論（基礎）	2
		史料管理論演習	2	東洋美術史特論（応用）	2
		歴史史料論	2	日本美術史特論（基礎）	2
		比較歴史史科学	2	日本美術史特論（応用）	2
		歴史史料論演習	2	東洋美術史演習（基礎）	2
		比較歴史史科学演習	2	東洋美術史演習（応用）	2
		伝統芸能文化論特論	2	日本美術史演習（基礎）	2
		伝統芸能文化論演習	2	日本美術史演習（応用）	2
		伝統芸能文化研究	2	歴史文化学基礎論	2
		日本政治経済史特論	2	歴史・地理特別演習（基礎）	2
		日本政治経済史料特論	2	歴史・地理特別演習（応用）	2
		日本政治経済史演習	2	博物館学習論	2
		日本政治経済史料演習	2	文化財政策論	2
		日本文化史特論	2	特別研究	8 ※
		日本文化史料特論	2		
		日本文化史演習	2		
		日本文化史料演習	2		
		西洋中世史特論	2		
		西洋中世史料特論	2		
		地理学（地誌を含む）			
		法律学、政治学			
		社会学、経済学			
		哲学、倫理学、宗教学	哲学特論（基礎）	2	倫理思想史特論（理論）
哲学特論（応用）	2		倫理思想史特論（応用）	2	
哲学原論（基礎）	2		倫理思想史資料演習（理論）	2	
哲学原論（応用）	2		倫理思想史資料演習（応用）	2	
哲学演習（基礎）	2		倫理学特論（理論）	2	
哲学演習（応用）	2		倫理学特論（応用）	2	
形而上学特論	2		倫理学原論（理論）	2	
形而上学演習（基礎）	2		倫理学原論（応用）	2	
形而上学演習（応用）	2		倫理学資料演習（理論）	2	
科学哲学特論	2		倫理学資料演習（応用）	2	
科学哲学演習（基礎）	2		思想文化学研究法	2	
科学哲学演習（応用）	2	特別研究	8 ※		

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	公民
--------	-------------	------	----

比較社会文化学専攻 社会コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	免許教科	教科に関する科目	
公民 (計24単位以上)		「法学(国際法を含む)、 政治学(国際政治を含む。)」	
		「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学特論(基礎) 2 哲学特論(応用) 2 哲学原論(基礎) 2 哲学原論(応用) 2 哲学演習(基礎) 2 哲学演習(応用) 2 形而上学特論 2 形而上学演習(基礎) 2 形而上学演習(応用) 2 科学哲学特論 2 科学哲学演習(基礎) 2 科学哲学演習(応用) 2 倫理思想史特論(理論) 2 倫理思想史特論(応用) 2 倫理思想史資料演習(理論) 2 倫理思想史資料演習(応用) 2 倫理学特論(理論) 2 倫理学特論(応用) 2 倫理学原論(理論) 2 倫理学原論(応用) 2 倫理学資料演習(理論) 2 倫理学資料演習(応用) 2 思想文化学研究法 2 特別研究 8

諸資格の取得

Ⅲ

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	地理歴史
--------	-------------	------	------

比較社会文化学専攻 社会コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位		
	免許教科	教科に関する科目			
地理 歴史 (計 24 単 位 以 上)	日本史	日本社会史特論	2	伝統芸能文化論特論	2
		日本社会史料特論	2	伝統芸能文化論演習	2
		日本社会史演習	2	伝統芸能文化研究	2
		日本社会史料演習	2	日本政治経済史特論	2
		歴史資料論特論	2	日本政治経済史料特論	2
		歴史資料論演習	2	日本政治経済史演習	2
		史料管理論特論	2	日本政治経済史料演習	2
		史料管理論演習	2	日本文化史特論	2
		歴史史料論	2	日本文化史料特論	2
		比較歴史史料学	2	日本文化史演習	2
		歴史史料論演習	2	日本文化史料演習	2
		比較歴史史料学演習	2	特別研究	8 ※
		外国史	アジア政治文化特論	2	西洋美術史演習 (近代)
	アジア政治文化演習		2	西洋美術史演習 (現代)	2
	アジア社会文化特論		2	東洋美術史特論 (基礎)	2
	アジア社会文化演習		2	東洋美術史特論 (応用)	2
	比較アジア社会文化特論		2	日本美術史特論 (基礎)	2
	比較アジア社会文化演習		2	日本美術史特論 (応用)	2
	比較アジア政治文化論		2	東洋美術史演習 (基礎)	2
	比較アジア政治文化演習		2	東洋美術史演習 (応用)	2
	西洋中世史特論		2	日本美術史演習 (基礎)	2
	西洋中世史料特論		2	日本美術史演習 (応用)	2
	西洋中世史演習		2	歴史文化学基礎論	2
	西洋中世史料演習		2	歴史・地理特別演習 (基礎)	2
	西洋近世史特論		2	歴史・地理特別演習 (応用)	2
	西洋近世史料特論		2	博物館学習論	2
	西洋近世史演習		2	文化財政策論	2
	西洋近世史料演習		2	特別研究	8 ※
	歴史文化学特論		2		
	歴史文化学演習		2		
	西洋美術史理論特論 (近代)		2		
	西洋美術史理論特論 (現代)		2		
	西洋美術史特論 (近代)		2		
	西洋美術史特論 (現代)		2		
	西洋美術史理論演習 (近代)		2		
	西洋美術史理論演習 (現代)	2			
人文地理学及び 自然地理学					
地誌					

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	保健体育
--------	-----------------	------	------

比較社会文化学専攻 保健体育コース

免許教科	科目区分	本学認定授業科目及び単位		
	教科に関する科目			
保健体育 (計24単位以上)	体育実技			
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学」及び運動学（運動方法学を含む。）	舞踊表現学特論	2	
		舞踊表現学演習	2	
		舞踊芸術学特論	2	
		舞踊方法論演習	2	
民族舞踊学特論		2		
民族舞踊方法論演習		2		
現代スポーツ論特論		2		
スポーツマネジメント特論		2		
スポーツマネジメント演習		2		
特別研究	8 ※			
生理学 (運動生理学を含む。)	表現行動科学特論	2		
	表現行動科学実験演習	2		
	特別研究	8 ※		
衛生学及び公衆衛生学				
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全と救急処置を含む。）				

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

諸資格の取得

Ⅲ

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	音楽
--------	-----------------	------	----

比較社会文化学専攻 音楽コース

免許教科	科目区分	本学認定授業科目及び単位
	教科に関する科目	
音 楽 （ 計 24 単 位 以 上 ）	ソルフェージュ	
	声乐（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声乐演奏学特論 2 声乐演奏学演習 2 声乐表現方法論 2 声乐表現方法論演習 2 声乐表現演習 2 上演声乐表現演習 2 特別研究 8 ※
	器楽（合唱及び伴奏並びに和楽器を含む。）	ピアノ演奏学特論（近代） 2 ピアノ演奏学特論（現代） 2 特別研究 8 ※
	指揮法	
	音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	音楽表象文化特論 2 音楽表象文化演習 2 音楽学特論 2 音楽学演習 2 音楽研究方法論 2 音楽文献資料論 2 音楽研究方法論演習 2 音楽文献資料論演習 2 音楽史研究 2 音楽史研究演習 2 音楽文化史研究 2 音楽文化史研究演習 2 音楽文化演習 2 特別研究 8 ※

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	家庭
--------	-----------------	------	----

比較社会文化学専攻 家庭コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	免許教科	教科に関する科目	
家庭 (計24単位以上)		家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	
		被服学(被服製作実習を含む。)	日本服飾文化論 2 日本服飾文化論特論 2 日本服飾文化論演習 2 西洋服飾文化論 2 西洋服飾文化論特論 2 西洋服飾文化論演習 2 民俗文化論特論 2 民俗文化論研究 2 民俗文化論演習 2 比較文化特論 2 生活造形特論 2 生活芸術論演習 2 生活文化特論演習 2 特別研究 8
		食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	
		[高] 住居学(製図を含む。) [中] 住居学	
		[高] 保育学(実習及び家庭看護学を含む。) [中] 保育学(実習を含む。)	
		[高] 家庭電気・機械及び情報処理	

諸資格の取得

Ⅲ

免許状の種類	小学校教諭専修免許状	中学校教諭専修免許状
	幼稚園教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状

人間発達科学専攻

教職に関する科目		本学認定授業科目及び単位				備考
科目	各科目に含める必要事項					
幼稚園校	教職の意義等に関する科目					
	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育思想特論 2 教育思想演習 2 現代教育史 2 教育史演習(近代) 2 人間発達科学論 2 ※	公教育研究特論 2 公教育研究演習 2 近代教育史 2 教育史演習(現代) 2 特別研究 8 ※	2 2 2 2 2	
中学校校	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	認知システム論 2 認知科学基礎論 2 発達心理学特論 2 認知発達論特論 2 健康心理学特論 2 臨床心理学特論 2 発達精神病理学基礎論 2 人格発達論 2 障害臨床心理学特論 2 子どもの心身発達論特論 2 子ども社会学特論 2 子ども行動学特論 2 子ども行動観察法特論 2 応用発達科学論特論 2 人間発達科学論 2 ※	認知システム論演習 2 認知科学基礎論演習 2 発達心理学演習 2 認知発達論演習 2 健康心理学演習 2 臨床心理学演習 2 発達精神病理学基礎論演習 2 人格発達論演習 2 発達臨床心理学特論 2 子どもの心身発達論演習 2 子ども社会学演習 2 子ども行動学演習 2 子ども行動観察法演習 2 応用発達科学論演習 2 特別研究 8	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育社会学 2 学校社会学 2 社会心理学特論(理論) 2 社会心理学先端研究(理論) 2 教育科学研究方法論 2 特別研究 8 ※	教育社会学演習 2 学校社会学演習 2 社会心理学特論(応用) 2 社会心理学先端研究(応用) 2 人間発達科学論 2 ※	2 2 2 2 2 2	
計24単位以上)	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	カリキュラム研究論 2 人間発達科学論 2 ※	カリキュラム研究論演習 2 特別研究 8 ※	2 2	
		各教科の教育法	探究力・活用力養成法研究(基礎) 2 探究力・活用力養成論 2	探究力・活用力養成法研究(発展) 2	2	
幼稚園校	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	道徳の指導法 特別活動の指導法	保育臨床学特論 2 保育実践論特論 2 保育学特論 2 保育人間学特論 2	保育臨床学演習 2 保育実践論演習 2 保育学演習 2 保育人間学演習 2	2 2 2 2	幼稚園教諭専修免許状のみ
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法学(理論) 2 教育開発論特論(理論) 2 教育開発論演習(理論) 2 人間発達科学論 2	教育方法学(応用) 2 教育開発論特論(実践論) 2 教育開発論演習(実践論) 2 特別研究 2	2 2 2 2	
中学校校	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	非行臨床心理学特論 2 比較教育文化演習 2 人間発達科学論 2 ※	比較教育文化特論 2 保育・児童学研究方法論 2 特別研究 8 ※	2 2 2	
		幼児理解の理論及び方法	保育者養成論特論 2 親子関係論特論 2	保育者養成論演習 2 親子関係論演習 2	2 2	幼稚園教諭専修免許状のみ
高等学校校	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	カウンセリング特論(理論) 2 臨床心理学特論(理論) 2 コミュニティ心理学 2 臨床心理学研究法(理論) 2 人間発達科学論 2 ※	カウンセリング特論(実践) 2 臨床心理学特論(実践) 2 学校臨床心理学特論 2 心理療法特論 2 特別研究 8 ※	2 2 2 2 2	
		進路指導の理論及び方法	人間発達科学論 2 ※	特別研究 8 ※	2	
総合演習						
教育実習						

※「特別研究」「人間発達科学論」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校教諭専修免許状	免許教科	社会
--------	------------	------	----

人間発達科学専攻

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	教科に関する科目		
社 会 (計 24 単 位 以 上)	日本史及び外国史		
	地理学 (地誌を含む。)		
	「法学、政治学」		国際政治経済論 2 国際政治経済論演習 2
	「社会学、経済学」		社会集団論 2 社会集団論基礎演習 2 社会集団論応用演習 2 社会意識論 2 社会意識論特論 2 社会意識論基礎演習 2 社会意識論応用演習 2 社会福祉論 2 社会福祉論演習 2 社会政策論 2 社会政策論演習 2 社会学基礎論 2 家族社会学 2 特別研究 8
「哲学、倫理学、宗教学」			

諸資格の取得

Ⅲ

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	公民
--------	-------------	------	----

人間発達科学専攻

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	科目に関する科目		
公民 (計24単位以上)	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	国際政治経済論 2 国際政治経済論演習 2	
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会集団論 2 社会集団論基礎演習 2 社会集団論応用演習 2 社会意識論 2 社会意識論特論 2 社会意識論基礎演習 2 社会意識論応用演習 2 社会福祉論 2 社会福祉論演習 2 社会政策論 2 社会政策論演習 2 社会学基礎論 2 家族社会学 2 特別研究 8	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」		

免許状の種類	中学校教諭専修免許状	免許教科	社会
--------	------------	------	----

ジェンダー社会科学専攻 社会コース

科目区分		本学認定授業科目及び単位			
免許教科	教科に関する科目				
社 会 (計 24 単 位 以 上)	日本史及び外国史				
	地理学 (地誌を含む。)	自然環境論	2	開発言説論	2
		自然環境論演習	2	開発言説論演習	2
		環境文化論	2	開発研究実践論	2
		環境文化論演習	2	開発研究実践論演習	2
		地域経済論	2	開発地域文化論	2
		地域経済論演習	2	開発地域文化論演習	2
		地理情報論	2	特別研究	8 ※
		地理情報論演習	2		
		社会環境学	2		
社会環境学演習		2			
	地域調査方法論	2			
	地域調査方法論演習	2			
	「法律学、政治学」				
	ジェンダー関係論	2	国際移動ジェンダー論	2	
	ジェンダー関係論演習	2	国際社会ジェンダー論	2	
	ジェンダー基礎論演習	2	国際社会ジェンダー論演習	2	
	ジェンダー文化論	2	グローバル政治経済論	2	
	ジェンダー文化論演習	2	グローバル政治経済論演習	2	
	金融ジェンダー論	2	国際緊急人道支援論	2	
	金融ジェンダー論演習	2	国際緊急人道支援論演習	2	
	開発人類学	2	国際ボランティア論	2	
	開発人類学演習	2	国際ボランティア論演習	2	
	開発経済学	2	特別研究	8 ※	
	開発経済学演習	2			
	ジェンダー社会経済学	2			
	ジェンダー社会経済学演習	2			
	ジェンダー立法過程論	2			
	フェミニズム理論の争点	2			
	フェミニズム理論の争点・演習	2			
	「社会学、経済学」				
	「哲学、倫理学、宗教学」				

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

諸資格の取得

III

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	地理歴史
--------	-------------	------	------

ジェンダー社会科学専攻 社会コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	免許教科	教科に関する科目	
地 理 歴 史 (計 24 単 位 以 上)		日本史	
		外国史	
		人文地理学及び自然地理学	自然環境論 2 自然環境論演習 2 環境文化論 2 環境文化論演習 2 地域経済論 2 地域経済論演習 2 地理情報論 2 地理情報論演習 2 社会環境学 2 社会環境学演習 2 地域調査方法論 2 地域調査方法論演習 2 開発言説論 2 開発言説論演習 2 開発研究実践論 2 開発研究実践論演習 2 特別研究 8 ※
		地誌	開発地域文化論 (2) 開発地域文化論演習 (2) 特別研究 (8) ※

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	公民
--------	-------------	------	----

ジェンダー社会科学専攻 社会コース

免許教科	科目区分	本学認定授業科目及び単位
	教科に関する科目	
公民 (計24単位以上)	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	ジェンダー関係論 2 ジェンダー関係論演習 2 ジェンダー基礎論演習 2 ジェンダー文化論 2 ジェンダー文化論演習 2 金融ジェンダー論 2 金融ジェンダー論演習 2 開発人類学 2 開発人類学演習 2 開発経済学 2 開発経済学演習 2 ジェンダー社会経済学 2 ジェンダー社会経済学演習 2 ジェンダー立法過程論 2 フェミニズム理論の争点 2 フェミニズム理論の争点・演習 2 国際移動ジェンダー論 2 国際社会ジェンダー論 2 国際社会ジェンダー論演習 2 グローバル政治経済論 2 グローバル政治経済論演習 2 国際緊急人道支援論 2 国際緊急人道支援論演習 2 国際ボランティア論 2 国際ボランティア論演習 2 特別研究 8
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	

諸資格の取得

III

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	家庭
--------	-----------------	------	----

ジェンダー社会科学専攻 家庭コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位		
	免許教科	教科に関する科目			
家 庭 （ 計 24 単 位 以 上 ）	家庭経営学（家族関係学及び家庭経営学を含む。）	家族関係論	2	労働と社会政策	2
		家族関係学演習	2	労働と社会政策演習	2
		家庭科教育学特論	2	労働経済論演習	2
		消費者問題論	2	社会保障とジェンダー	2
		消費者問題演習	2	ジェンダー統計論演習	2
		生活法社会論	2	生活政策学演習（応用分析）	2
		生活法社会論演習	2	生活政策学演習（方法論基礎）	2
		生活政治論	2	生活政策学特論	2
		生活政治論演習	2	特別研究	8
		生活経済論	2		
		生活経済論演習	2		
		生活情報論	2		
		法女性論	2		
		法女性論演習	2		
		家族法特論	2		
		労働法特論	2		
		生活福祉論	2		
		生活福祉論演習	2		
		被服学（被服製作実習を含む。）			
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）			
	[高] 住居学（製図を含む。） [中] 住居学				
	[高] 保育学（実習及び家庭看護学を含む。） [中] 保育学（実習を含む。）				
	[高] 家庭電気・機械及び情報処理				

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	理科
--------	-----------------	------	----

ライフサイエンス専攻 理科コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位			
	教科に関する科目					
理科 (計24単位以上)	化学	分子生物化学特論	2	機能生化学特論	2	
		糖質科学	2	機能生化学演習	2	
	糖質科学演習	2	特別研究	10	※	
	化学実験(コンピュータ活用を含む。)	生命科学演習	4	※		
	生物学	植物代謝生理学	2	現代生命科学(生物機能)	1	
代謝生物学特論		2	生物科学教材開発法研究(基礎)	1		
代謝生物学演習		2	臨床医学特論	2		
分子細胞生物学(植物)		2	オルガネラ遺伝学特論	2		
分子細胞生物学(植物)演習		2	細胞遺伝学特論	2		
細胞生物学特論		2	生殖発生遺伝学特論	2		
細胞生物学演習		2	人類遺伝学特論	2		
バイオ科学技術社会論演習		2	遺伝医学	2		
分子細胞生物学(動物)		2	遺伝学実習	2		
分子細胞生物学(動物)演習		2	医療概論	2		
細胞情報特論		2	特別研究	10	※	
細胞生化学特論		2				
細胞生化学演習		2				
オルガネラ遺伝学		2				
オルガネラ遺伝学演習		2				
生体膜代謝論		2				
生体膜代謝論演習		2				
分子進化学		2				
集団遺伝学		2				
集団遺伝学演習		2				
動物生理学特論		2				
分子発生学		2				
分子発生学演習		2				
発生生物学特論		2				
発生生物学演習		2				
進化発生学特論		2				
進化発生学演習		2				
宇宙生物学		2				
細胞生理学		2				
細胞生理学演習		2				
植物環境応答学		2				
植物環境応答学演習		2				
植物相関生理学	2					
植物相関生理学演習	2					
植物系統進化学	2					
植物系統進化学演習	2					
生命情報学特論	2					
生命情報学演習	2					
海洋生物学特論	2					
公開臨海実習	2					
形態発現特論	2					
形態発現演習	2					
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	生命科学演習	4	※			

※「特別研究」「生命科学演習」は指導教員の専門によって区分が異なる。

諸資格の取得

III

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	家庭
--------	-----------------	------	----

ライフサイエンス専攻 家庭コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位		
	家庭	教科に関する科目			
家庭 (計24単位以上)	家庭経営学(家族関係学及び家庭経営学を含む。)				
	被服学(被服製作実習を含む。)	衛生工学特論	2	人間生活工学演習	2
		環境生理学特論	2	医用福祉工学	2
		感覚工学特論	2	特別研究	10 ※
		生活材料物性特論	2		
		環境工学特論	2		
	食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	食品加工貯蔵学特論	2	生体制御学演習	2
食品加工貯蔵学演習		2	栄養教育学特論	2	
調理科学特論		2	栄養教育学演習	2	
調理科学演習		2	生活習慣病医学・疫学	2	
食品機能学特論		2	生活習慣病医学・疫学演習	2	
食品分析化学特論		2	フードサービスマネジメント特論	2	
食品機能・分析化学演習		2	フードサービスマネジメント演習	2	
資源微生物学		2	食品衛生管理学特論	2	
資源微生物学演習		2	食健康科学特論	2	
栄養化学特論		2	食品栄養科学研究法	2	
栄養化学演習		2	特別研究	10 ※	
臨床栄養学特論		2			
臨床栄養学演習		2			
公衆栄養学特論		2			
公衆栄養学演習		2			
[高] 住居学(製図を含む。)	建築計画学特論	2			
	建築設計特論	2			
	建築環境学特論	2			
	居住環境工学特論	2			
	人間・環境科学方法論	2			
	化学物質総合管理学	2			
	[中] 住居学	機能材料特論	2		
		環境生活工学演習	2		
		現代生活科学(人間環境)	1		
		特別研究	10 ※		
[高] 保育学(実習及び家庭看護を含む。)	健康医学特論	2			
[中] 保育学(実習を含む。)					
[高] 家庭電気・機械及び情報処理					

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	数学
--------	-----------------	------	----

理学専攻 数学コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位		
	免許教科	教科に関する科目			
数 学 (計 24 単 位 以 上)	代数学	非線形数理特論	2	代数幾何学演習	2
		非線形数理演習	2	数学基礎演習	2 ※
		解析的整数論特論	2	数理基礎演習	2 ※
		整数論特論	2	現代数学(幾何)	1 ※
		整数論演習	2	数学教材開発法研究(基礎)	1 ※
		代数構造特論	2	応用数理基礎演習	2 ※
		代数構造演習	2	特別研究	12 ※
		代数幾何学特論 I	1		
	代数幾何学特論 II	1			
	幾何学	幾何構造特論	2	数学基礎演習	2 ※
		微分幾何学特論	2	数理基礎演習	2 ※
		微分幾何学演習	2	現代数学(幾何)	1 ※
		多様体構造特論	2	数学教材開発法研究(基礎)	1 ※
		等質空間特論	2	応用数理基礎演習	2 ※
		等質空間演習	2	特別研究	12 ※
		位相構造特論	2		
		位相構造演習	2		
		大域幾何学特論	2		
	解析学	応用解析学特論	2	複素力学系特論	2
		応用解析学演習	2	複素解析学特論	2
		応用数学特論	2	複素解析学演習	2
		応用数学演習	2	数学基礎演習	2 ※
		離散数学特論	2	数理基礎演習	2 ※
		離散数学演習	2	現代数学(幾何)	1 ※
		漸近解析特論	2	数学教材開発法研究(基礎)	1 ※
		関数方程式特論	2	応用数理基礎演習	2 ※
		関数方程式演習	2	特別研究	12 ※
		実解析特論	2		
		関数解析特論	2		
		関数解析演習	2		
	「確率論、統計学」	確率解析特論	2	数学基礎演習	2 ※
		確率解析演習	2	数理基礎演習	2 ※
		確率過程特論	2	現代数学(幾何)	1 ※
				数学教材開発法研究(基礎)	1 ※
			応用数理基礎演習	2 ※	
			特別研究	12 ※	
コンピュータ	情報解析学特論	2	数理科学特論	2	
	情報解析学演習	2	数理科学演習	2	
	情報構造特論	2	数学基礎演習	2 ※	
	情報構造演習	2	数理基礎演習	2 ※	
	数式処理特論	2	現代数学(幾何)	1 ※	
	数式処理演習	2	数学教材開発法研究(基礎)	1 ※	
	数値解析特論	2	応用数理基礎演習	2 ※	
	数値解析演習	2	特別研究	12 ※	
	数理情報学特論	2			
	数理情報学演習	2			

※の科目は指導教員の専門によって区分が異なる。

諸資格の取得

III

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	理科
--------	-----------------	------	----

理学専攻 理科コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位		
	免許教科	教科に関する科目			
理 科 （ 計 24 単 位 以 上 ）	物 理 学	統計力学特論	2	非線形物理学演習	2
		量子物理学特論	2	凝縮系物理学特論	2
		量子物理学演習	2	ソフトマター物理学特論	2
		化学物理特論	2	ソフトマター物理学演習	2
		固体物理学特論	2	強相関電子論	2
		固体物理学演習	2	磁性体特論	2
		素粒子特論	2	磁性体演習	2
		場の理論特論	2	現象論的素粒子論	2
		場の理論演習	2	高エネルギー物理学特論	2
		極限物性学特論	2	高エネルギー物理学演習	2
		放射光科学特論	2	放射線物理学特論	2
		放射光科学演習	2	放射線物理学演習	2
		宇宙物理学特論	2	現代物理学（マイクロとマクロ）	1
		天体物理学特論	2	物理教材開発法研究（基礎）	1
		天体物理学演習	2	特別研究	12 ※
		ソフトマター物理学（高分子・液晶）	2		
		相転移特論	2		
		相転移演習	2		
		複雑系物理学特論	2		
		応用磁性物理学特論	2		
		応用磁性物理学演習	2		
		表面物理特論	2		
		物性物理学特論	2		
		物性物理学演習	2		
	数理物理学特論	2			
	非線形物理学特論	2			
	化 学	非線形化学	2	有機立体化学	2
		非平衡系化学	2	物理有機化学	2
		非平衡系化学演習	2	物理有機化学演習	2
		無機物理化学	2	界面化学特論	2
		溶液化学	2	界面化学演習	2
		溶液化学演習	2	機能性分子化学	2
		有機材料化学	2	超分子化学特論	2
		有機反応化学	2	超分子化学演習	2
		有機反応化学演習	2	反応化学特論	2
		糖鎖分子機能認識学	2	化学・生物化学演習	2
		生物超分子化学	2	現代化学（現代生化学）	1
		生物超分子化学演習	2	化学教材開発法研究（基礎）	1
		生体機能分子化学	2	特別研究	12 ※
		生体機能分子化学演習	2		
		生体分子間相互作用特論	2		
		量子反応化学特論	2		
		量子物性化学特論	2		
		量子物性化学演習	2		
		反応物理化学特論	2		
		物性物理化学特論	2		
		反応物理化学演習	2		

※「特別研究」は指導教員の専門によって区分が異なる。

免許状の種類	高等学校教諭専修免許状	免許教科	情報
--------	-------------	------	----

理学専攻 情報コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位			
	情報	教科に関する科目				
情報 (計24単位以上)	情報社会及び情報倫理					
	コンピュータ及び情報処理(実習を含む。)		シミュレーション科学特論	2		
			シミュレーション科学演習	2		
			数値流体力学特論	2		
			数値流体力学演習	2		
	情報システム(実習を含む。)		計算機言語特論	2		
			計算機言語演習	2		
		言語意味論	2			
		言語意味論演習	2			
		言語情報処理特論	2			
		言語情報処理演習	2			
		言語メディア特論	2			
		言語メディア演習	2			
		科学情報システム特論	2			
		科学情報システム演習	2			
		コンピュータアーキテクチャ特論	2			
		コンピュータアーキテクチャ演習	2			
情報通信ネットワーク(実習を含む。)		分散処理特論	2			
		分散処理演習	2			
		コンピュータネットワーク特論	2			
		コンピュータネットワーク演習	2			
マルチメディア表現及び技術(実習を含む。)		ビジュアルコンピューティング特論	2	人間機械系特論	2	
		ビジュアルコンピューティング演習	2	人間機械系演習	2	
		メディアコンピューティング特論	2			
		メディアコンピューティング演習	2			
		ヒューマンインタフェース特論	2			
		ヒューマンインタフェース演習	2			
職業と情報		情報科学基礎演習	2			
		特別研究	12			

諸資格の取得

III

免許状の種類	中学校・高等学校教諭専修免許状	免許教科	家庭
--------	-----------------	------	----

生活工学共同専攻 家庭コース

免許教科	科目区分		本学認定授業科目及び単位
	教科に関する科目		
家 庭 (計 24 単 位 以 上)	家庭経営学(家族関係額及び家庭経営学を含む。)		
	被服学(被服製作実習を含む。)		繊維構造論 2 繊維構造論演習 2 繊維表面分析論 2 繊維表面分析論演習 2 衣環境材料学 2 衣環境材料学演習 2 衣住機能材料特論 2 衣住機能材料演習 2 人体計測学特論 2 人体計測学演習 2
	食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)		
	[高]住居学(製図を含む。) [中]住居学		環境人間工学特論 2 環境人間工学演習 2 安全住工学 2 安全住工学演習 2 居住空間再生論 2 居住空間再生論演習 2 居住空間環境学特論 2 環境デザイン演習 2
	[高]保育学(実習及び家庭看護学を含む。) [中]保育学(実習を含む。)		
	[高]家庭電気・機械及び情報処理		生活メディア情報論 2 生活メディア情報論演習 2 データ解析論 2 データ解析論演習 2 衣環境情報処理論 2 衣環境情報処理論演習 2

VI. 特別研究の単位

修士論文作成の指導を行う「特別研究」は全専攻で開講されているが、担当教員（主任指導教員）により、免許の種類・教科が異なるので、ご注意ください。（平成27年4月現在）

〔比較社会文化学専攻〕

〈国語コース〉（中・高）国語

萩原千鶴、大塚常樹、浅田徹、松岡智之、谷口幸代

〈中国語コース〉（中・高）中国語

宮尾正樹、伊藤美重子、和田英信、伊藤さとみ

〈英語コース〉（中・高）英語

松崎毅、清水徹郎、ダイアン・ホーリー・ナガトモ、野口徹、戸谷陽子、中西公子、山腰京子、高桑晴子

〈社会コース〉（中）社会

三浦謙、中野裕考、宮下聡子、小風秀雅、三浦徹、古瀬奈津子、岸本美緒、新井由紀夫、天野知香、安成英樹、神田由築

〈公民コース〉（高）公民

三浦謙、中野裕考、宮下聡子

〈地理歴史コース〉（高）地理歴史

小風秀雅、三浦徹、古瀬奈津子、岸本美緒、新井由紀夫、天野知香、安成英樹、神田由築

〈保健体育コース〉（中・高）保健体育

猪崎弥生、水村真由美、新名謙二、中村美奈子

〈音楽コース〉（中・高）音楽

永原恵三、小坂圭太、井上登喜子

〈家庭コース〉（中・高）家庭

宮内貴久、鈴木禎宏

〔人間発達科学専攻〕

〈社会・公民の教科に関する科目〉

平岡公一、坂本佳鶴恵、杉野勇

〈教職に関する科目〉

耳塚寛明、米田俊彦、池田全之、石口彰、坂元章、藤田宗和、篁倫子、浜野隆、菅原ますみ、青木紀久代、大森美香、伊藤亜矢子、岩壁茂、富士原紀絵、柴坂寿子、浜口順子、小玉亮子、刑部育子、榊原洋一、上原泉

〔ジェンダー社会科学専攻〕

〈社会コース〉（中）社会

熊谷圭知、水野勲、荒木美奈子、宮澤仁、長谷川直子、棚橋訓、小林誠、足立真理子、申琪榮

〈地理歴史コース〉（高）地理歴史

熊谷圭知、水野勲、荒木美奈子、宮澤仁、長谷川直子

〈公民コース〉（高）公民

棚橋訓、小林誠、足立真理子、申琪榮

〈家庭コース〉（中・高）家庭

杉田孝夫、藤崎宏子、石井クンツ昌子、永瀬伸子、小谷眞男、大森正博、斎藤悦子、マルセロ・デ・アウカンタラ

〔ライフサイエンス専攻〕

〈家庭コース〉（中・高）家庭

村田容常、鈴木恵美子、香西みどり、森光康次郎、藤原葉子、赤松利恵、飯田薫子、須藤紀子、
元岡展久、本田善一郎、川本伸一、大谷敏郎、田中茂穂

〈理科コース〉（中・高）理科

松浦悦子、最上善広、千葉和義、小林哲幸、由良敬、宮本泰則、加藤美砂子、服田昌之、作田正明、清本正人、
鳶田智、沼部博直、川目裕、近藤るみ、田中啓二、反町洋之、油谷幸代

〔理学専攻〕

〈理科コース〉（中・高）理科

浜谷望、古川はづき、奥村剛、番雅司、山田眞二、益田祐一、森川雅博、出口哲生、小林功佳、小川温子、鷹野景子、
相川京子、外館良衛、森義仁、近藤敏啓、棚谷綾、曹基哲、北島佐知子、矢島知子、森寛敏、古田悦子、河野能知

〈数学コース〉（中・高）数学

吉田裕亮、真島秀行、塚田和美、中居功、横川光司、萩田真理子、戸田正人、大場清、古谷希世子、堀江充子、
戸次大介、工藤和恵、郡宏

〈情報コース〉（高）情報

河村哲也、椎尾一郎、浅井健一、小林一郎、小口正人、伊藤貴之、齋藤豪

2 博物館学芸員

博物館学芸員の資格を取得するには、博物館法施行規則に基づいて本学が定めた所定の単位を修得する必要があります。

博物館学芸員として就職する際には、本学が発行する学芸員の資格認定に関する科目の単位修得証明書を任命権者（都道府県及び市町村の教育委員会等、博物館の管理機関）に提出する必要があります。

なお、本学における学芸員（博物館）の資格取得のための履修は、学部学生を対象としたものであり、大学院生は履修できません。ただし、大学院博士前期課程の学生に限り、かつ、履修人数に余裕がある場合などに限っては、履修できることがありますので、希望者は学務課まで相談してください。

博物館学芸員の資格を取得するための履修科目

	博物館法施行規則に定める科目		本学における開講科目	
	科目名	単位数		単位数
必修科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論(1),(2)	各1
	博物館概論	2	博物館概論	2
	博物館経営論	2	博物館経営論	2
	博物館資料論	2	博物館資料論	2
	博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	2
	博物館展示論	2	博物館展示論	2
	博物館教育論	2	博物館教育論	2
	博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	2
	博物館実習	3	博物館実習	3
	計	19	計	19
選択科目	文化史	左記系列の中より2系列以上にわたって8単位以上を選択履修すること。	文化人類学特殊講義	2
			民族誌学特殊講義	2
			日本史概説	2
			アジア史概説	2
			西洋史概説	2
			日本古典文学史論(上代)	2
			〃(中古)	2
			〃(中世)	2
			〃(近世)	2
			日本近代文学史論(近代)	2
			〃(現代)	2
			比較生活文化史Ⅰ	2
			〃Ⅱ	2
	美術史		美術史学特殊講義Ⅰ～Ⅲ	} 各4
			美術史学演習Ⅰ～Ⅲ	
			形象分析学特殊講義Ⅰ～Ⅲ	
			形象分析学演習Ⅰ～Ⅲ	
西洋美術史AⅠ～AⅢ、BⅠ～BⅢ				
考古学	東洋美術史AⅠ～AⅢ、BⅠ～BⅢ	} 各2		
	工芸史		2	
	生活造形史	2		
	考古学通論Ⅰ	2		
	考古学通論Ⅱ	2		
	歴史考古学	2		
	史跡調査	2		

	博物館法施行規則に定める科目		本学における開講科目	
	科目名	単位数		単位数
選択科目	民俗学	左記系列の中より2系列以上にわたって8単位以上を選択履修すること。	民俗学	2
			服飾史論 (1), (2)	各1
			服飾史資料論 (1), (2)	各1
			服飾史 I	2
			服飾史 II	2
			民俗文化史概論 (1), (2)	各1
			民俗文化史各論	2
			歴史民俗文化論 (1), (2)	各1
	物理学		物理学概論 A	2
			物理学概論 B	2
			古典力学 (1), (2)	各1
			電磁気学 I (1), (2)	各1
	化学		基礎化学 A	2
			基礎化学 B (1), (2)	各1
			無機化学 I	2
			有機化学 I	2
	生物学		基礎生物学 A	2
			基礎生物学 B	2
			動物系統学	2
			植物系統学	2
地学	宇宙・地球科学	2		
	大気・海洋科学概論	2		
	地史・古生物学概論	2		
	地球環境科学	2		

3 社会教育主事

社会教育主事は、社会教育を行う者に専門的、技術的な助言と指導を与える専門職員であり、地方公共団体の教育委員会の事務局に置かれています。

大学院においても、学部で開講されている、社会教育主事講習等規程に基づいて本学が定めた所定の単位を取得することで、社会教育主事の資格を取得することができます。社会教育主事としての就職の道は縮小の傾向にあります。しかし、学校教員（地域の人々との協働）、地方公務員、NPO・ボランティア団体リーダー、企業内教育担当者として就職するときも、社会教育主事の資格とその知識は役立ちます。

社会教育主事となる資格取得のための履修科目

社会教育主事講習等規程に定める科目	単位	本学における開講科目（単位）	単 位
生涯学習概論	4	生涯学習概論(1)(2) (各1)必修 生涯学習特殊講義 (2)※ 社会教育学特殊講義 (2)※ ※いずれか1科目以上	4
社会教育計画	4	社会教育計画 I (2)必修 社会教育計画 II (2)必修	4
社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち1以上の科目	4	社会教育課題研究 I (2) 社会教育課題研究 II (2) 生涯学習演習 (4) 社会教育学演習 (4)	4以上

社会教育主事講習等規程に定める科目	単位	本学における開講科目 (単位)	単 位
社会教育特講Ⅰ (現代社会と社会教育)	12	社会教育特講Ⅰ (2)	12 単位以上を選択
社会教育特講Ⅱ (社会教育活動・事業・施設)		社会教育特講Ⅱ (2)	
		博物館概論 (2)	
社会教育特講Ⅲ (その他必要な科目)		教育思想概論 (1)(2) (各1)	
		教育史概論 (1)(2) (各1)	
		教育方法学概論 (1)(2) (各1)	
		教育原論 (思想・歴史) (1)(2) (各1)	
		教育制度概論 (2)	
		教育開発概論 (1)(2) (各1)	
		NPO 入門 (2)	
		児童学概論 (2)	
		老年学 (2)	
		老人福祉論 (2)	
		障害臨床学 (2)	
		スポーツ人間学 (1)(2) (各1)	
		生涯スポーツ (0.5)	
	多文化間交流論 (1)(2) (各1)		
多文化共生論 (2)			
合 計	24	合 計	24

4 専門社会調査士

専門社会調査士とは、一般社団法人社会調査協会が認定・発行する資格であり、高度な調査能力を身につけたプロの社会調査士であることを証明するものです。本大学院では、博士前期課程の人間発達科学専攻、ジェンダー社会科学専攻が共同で対応カリキュラムを組織しています。

専門社会調査士の資格を取得するには、学部レベルでの資格である社会調査士資格を保有し、社会調査協会が定める標準カリキュラムH、I、Jに対応するものとして認定された所定の科目を修得し、社会調査結果を用いた修士論文(研究論文)を執筆して博士前期課程を修了する必要があります。ただし、社会調査士資格と専門社会調査士資格は同時に取得することもできます。

資格の取得を希望する学生は、早い段階から計画的に履修する必要があります。具体的な標準カリキュラム対応科目は年度ごとに異なり、また隔年開講である科目が多いので十分に注意してください。詳細は毎年度初頭に社会調査士連絡責任者にお問い合わせください。

なお、学部レベルの社会調査士資格を同時に取得する場合には、学部の科目等履修生となって学部開講の認定科目を5科目10単位修得する必要があります。科目等履修生の出願時期が限られているので早くからよく調べて計画してください。また本大学院では、資格取得の目的で学部の科目等履修生となる場合には入学金と授業料の免除措置がありますので是非ご活用ください。

専門社会調査士資格取得のための標準カリキュラムと本学での必要単位数

標準カリキュラム	本学での必要単位数
H 調査企画・設計に関する演習(実習)科目	2単位
I 多変量解析に関する演習(実習)科目	2単位
J 質的調査法に関する演習(実習)科目	2単位

5 資格取得を目的とした科目履修

教育職員免許状、博物館学芸員、社会教育主事、社会調査士の資格取得を目的として、大学院博士前期課程、博士後期課程の学生が学部の科目、もしくは博士後期課程の学生が博士前期課程の科目を履修することができます。この場合、科目等履修生となるための入学金と授業料は免除されます。

ただし、一年度内に履修できる科目は、20単位までとし、授業科目によっては収容人員・形態等の都合で履修を認めないことがあります。詳しくは学部生用の履修ガイド及び科目等履修生出願要項を参照してください。

《キャリアデザインプログラム科目群》

いま、学生の<就業力>育成が課題になっています。就業力とは、学生が自分に合った仕事を見つけ出し、社会に出て活躍できるような力を指します。社会を変えていく女性リーダー育成を大きな目標とする本学にとって、就業力とは単に実学的なものにとどまりません。広く公共的視野のもとに課題を発見し、蓄えた知識やスキルを自在に練り、異質な人々との協同・共生の中で課題解決のための選択肢を見きわめて行動する「女性リーダー力」です。この力を学生に保証するために、平成23年度から新たにキャリアデザイン科目群が設置されました。キャリアデザインプログラムでは、高度な就業力としての「女性リーダー力」をコンピテンシー（知識や技能を組み合わせることで成果を生む包括的能力）の概念枠組みでとらえています。現代社会の諸課題を解決する新たなリーダー育成を目標に、全学をあげてコンピテンシーの開発に取り組みます

これらの科目群は学部の教育課程に設置されますが、大学院生が学部の科目等履修生として単位を取得することも可能です。この場合、科目等履修生となるための入学金と授業料は、免除されます。